



雪学習 指導案 [社会科]

雪学習とは、「雪」を楽しんだり（親雪）、「雪」を克服したりする活動を通じて、冬の暮らしに関心を持ち、除雪に対する意識が浸透することを目指した学習です。

■実施例

■実施校 札幌市立屯田北小学校 ■実施学級 4年2組

■実施日 2018年2月2日（金）5校時 ■指導者 福本 勇太

■科目/単元名 社会「雪とくらす」[8時間扱い]

単元のねらい

身近な自然災害について、その原因、関係機関の対策や予防を調べる活動を通して、地域の関係機関や人々が協力して対処していることや、自分たちにできる備えを考えられるようにする。

教材化のポイント

本単元の学習内容は、新学習指導要領では、現行学習指導要領にある「風水害、地震など」の自然災害を独立させ、新たな内容項目となる部分である。過去に県内で発生したものを取り上げ、県庁や市役所などによる防災情報の発信、避難体制の確保などの働き、自衛隊など国の機関との関わりなどを学んでいく。防災や安全への対応を一層重視するとともに、県庁や市役所など地方公共団体の働きを取り上げ、政治の働きに対する関心を高めるというねらいがあるため、新たに教材化が求められる学習である。

そこで、本単元では、北海道に住むわたしたちにとって生活の一部である雪に焦点を当て、身近な自然災害である「雪害」を取り上げる。過去の災害について調べる活動を通して、様々な災害が北海道でも起きているということ、札幌市ではあまり「雪害」が起きていないことに気が付く。1年間で6mを超える雪が降るにもかかわらず、札幌市はどのように雪害があまり起きていないのかという疑問から、札幌市の除排雪システムを中心とした雪対策について調べ、関係機関や人々が様々な協力をして対処してきたことや、今後予想される災害に対して様々な備えをしていることを明らかにしていく。

教師のかかわりのポイント



<自助、共助の大切さに気が付くことができるようにする>

阪神淡路大震災では、約30%が自力で避難し、約60%が家族や友人、近所の人に助けもらった（日本火災学会調べ）という事実から、本時では、自分で自分を助ける「自助」と共に助け合う「共助」の大切さに気が付くことができるようにする。

<課題を把握し、自分にできることを選択・判断できるようにする>

本時では、自分たちの防災に対する備えや意識の問題から社会に見られる課題に気付き、どのようなことをしていけばいいのかを考え、子どもたちなりの選択・判断をできるようにする。そのために、どんな解決策があるのかを考える際には、グループで交流する時間をとり、対話的な学びを生み、考えを広げたり、深めたりすることができるようにする。

学習活動計画（8時間扱い 本時（6/8）

時	主な学習活動	雪学習のポイント
1	<p>どんな災害かな？どうしてこうなったのかな？</p>  <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">列車が止まっている</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">大雪が降った</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">雪が降って列車が動けない</div> </div> <p>H30.1.11 大雪 わたしたちの地域で災害は起きているのかな？</p> <p><調べ学習>…災害年表づくり</p> <p>資料 北海道で起きた主な災害 新聞記事</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">過去に何回も起きている！</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">札幌市は大丈夫？雪害は？</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">札幌は年間6mも雪が降るのに雪害が少ない…どうして？</div> </div> <p>わたしたちの地域では、だれがどのように災害を防ぎ、生活を守ってくれているのだろうか？</p>	<p>○新聞記事から災害に焦点を当てる。道内や市内で起きている災害について調べ、年表にまとめていくことで、過去、現在とどうなってきたのかをとらえられるようにする。</p> <p>○札幌市は年間6mも雪が降るのに雪害が少ないことから、自分たちの地域ではだれがどのように災害を防いでくれているのかという学習問題を生む。</p>
2 3 4	<p>札幌市はどのようにして雪害を防いでいるのかな？</p> <p><調べ学習></p> <p>資料 わたしたちの札幌 雪の紙芝居 札幌市ホームページ</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">除排雪システム</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">情報発信</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【除雪】</p> <p>車道 5400km 歩道 3000km 1日約1億2000万 1台 10km</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>【排雪】</p> <p>19台 28人以上でチーム 除雪の約80倍のお金 1台 2km</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>雪対策施設</p> <p>地域防災計画</p> <p>冬のみちづくりプラン</p> </div> </div> <p>札幌市は、雪対策室と土木センター、除雪センターが協力して計画を立てたり、作業を行ったりして雪害を防いでいる。</p>	<p>○除排雪システムを中心とした札幌市の雪対策について調べること、関係機関や人々が様々な協力をして対処してきたことや、今後予想される災害に対して様々な備えをしていることがわかるようにする。</p>
5	<p>雪害に備えて、地域の人々はどのような活動をしているのかな？</p>  <p>地域で砂箱を設置 他にも…</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">除雪時の見守り強化</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">土木センター</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">除雪パートナーシップ</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">地域で情報を共有</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">地域</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">除雪連絡協議会</div> </div>	<p>○地元で行っている活動を取り上げ、地域の取組について興味・関心をもてるようにする。</p>
6 本時	<p>地域の人々は、札幌市と協力したり、砂箱を用意したりして災害に備えている。</p> <p>札幌市は大雪になっても大丈夫だろうか？</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>札幌市</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除排雪システム ・情報発信 ・防災計画 ・様々な雪対策施設 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除雪ボランティア・砂箱 ・パトロール・情報発信 ・除雪連絡協議会 </div> </div> <p>もし、冬に大きな地震が起きたら…？</p> <p>災害に備えて、わたしたちはどのようなことをしたらよいのかな？</p> <p>札幌市や地域の人々に任せるだけではなく、自分たちでできる備えをしておくことが大切だね。</p>	<p>○地域の人々が中心となって、災害に対して備えたり、地域を守る活動をしたりしていることをとらえることができるようにする。</p> <p>○どの災害も冬に起きることで、防寒を必要とする「雪害」となってしまふことに気が付くようにし、身近なものにしていく。</p>
7 8	<p>わたしたちが考える冬の避難訓練を提案しよう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">まずは防寒の大切さを伝えよう</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">素早くジャンパーを着る練習も大切</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">靴は上靴のまま？外靴にはきかえる？</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">普段、暖かい服装をするのも大切だね</div> </div>	<p>○今までの学習を生かし、自分たちができる災害への備えについて選択・判断できるようにする。</p>

本時の目標と学習活動

●本時の目標

今まで学習してきたことをもとにして、自分たちの防災に対する備えや意識の問題から自助の大切さに気づき、解説策を話し合うことで考えを広げたり深めたりし、自分の考えをまとめる。

●本時の学習活動の想定（6/8）

学 習 活 動	期待する子どもの姿に迫る教師の手立て
<p>前時まで…札幌市や地域の人々が、雪害に対して様々な協力をして対処してきたことや、今後予想される災害に対して様々な備えをしていることを理解している。</p> <p>[新聞記事] 「首都圏大雪 360人けが」 (北海道新聞 平成30年1月 23日発行)</p> <p>平成30年1月22日 首都圏で大雪</p> <p>360人もけが をしている</p> <p>10時間も立ち 往生</p> <p>大きな 被害！</p> <p>札幌市は大雪になっても大丈夫だろうか？</p> <p>■全体交流</p> <p>札幌市</p> <ul style="list-style-type: none"> 除排雪システム 協力して計画、作業 市民への情報発信 様々な雪対策施設 防災計画もばっちり <p>地域</p> <ul style="list-style-type: none"> 除雪ボランティア パトロール 地域への情報発信 砂箱を用意 除雪連絡協議会 <p>札幌市も地域も雪害に備えて様々な取組をしているから大丈夫！</p> <p>■資料の提示</p> <p>地震に焦 点を当て る資料</p> <p>もし、冬に大きな地震が起きたらどうする？</p> <p>冬の地震は考えて いなかった…</p> <p>どうすればよい かわからない…</p> <p>何もなかった ら寒さで倒れる</p> <p>自分たちでできることを考えておかないといけない！</p> <p>災害に備えて、わたしたちはどのようなことをしたらよいのかな？</p> <p>■考えをノートに書く</p> <p>■グループファシリテーション</p> <p>ホッカイロをたく さん買ってお こう</p> <p>防災リュックと 毛布をおいてお こう</p> <p>車にはスコップや ジャンパーをい つも入れておこう</p> <p>家族みんなで防 災について話し 合っておこう</p> <p>札幌市や地域の人々に任せるだけではなく、自分たちでできる備えをしておくことが大切だね。</p>	<p>・フラッシュ型教材を活用し、前時までに学習してきたことを振り返る。</p> <p>・新聞記事から、雪害の恐ろしさについて改めて考えることができるようにする。</p> <p>・札幌市の雪対策の素晴らしさから、子どもたちは大丈夫と反応することが予想される。なぜ大丈夫なのかを問うことで、今まで学んできたことを整理していく。</p> <p>・雪害の原因は大雪だけではなく、地震などの災害も冬に起きることから、防寒を必要とする「雪害」となってしまうことから、自分たちでできることを考えることの大切さに気が付くことができるようにする。</p> <p>・グループで話し合うことで、考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>・学習してきたことをもとに、自分の解決策を選択・判断できるようにする。</p>

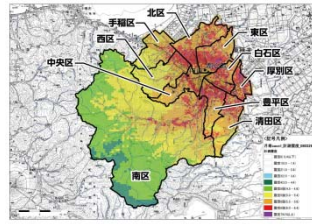
板 書 計 画	<p>札幌市は大雪になっても大丈夫だろうか？</p> <p>札幌市</p> <ul style="list-style-type: none"> 除排雪システム 市民へ情報発信 協力して計画、作業 様々な雪対策施設 防災計画 <p>地域</p> <ul style="list-style-type: none"> 除雪ボランティア パトロール 地域への情報発信 砂箱を用意 除雪連絡協議会 <p>地震に焦点を当 てる資料</p> <p>災害に備えて、わたしたちはどのようなことをしたらよいのかな？</p> <p>ホッカイロをたく さん買っておく</p> <p>防災リュックと毛 布を用意</p> <p>車にスコップやジ ャンパーをつむ</p> <p>家族で話し合いを しておく</p>
	<p>[新聞記事] 「首都圏大雪 360人けが」 (北海道新聞 平成30年1 月23日発行)</p> <p>首都圏で大雪 360人もけが 10時間も立ち往生</p> <p>大きな被害</p>

○活用した資料

「首都圏大雪
360人けが」
(北海道新聞 平成30年1月23日発行)

北海道の災害年表

年	災害の種類	被害状況
1975	大雪	札幌市で大雪による被害発生
1980	大雪	札幌市で大雪による被害発生
1985	大雪	札幌市で大雪による被害発生
1990	大雪	札幌市で大雪による被害発生
1995	大雪	札幌市で大雪による被害発生
2000	大雪	札幌市で大雪による被害発生
2005	大雪	札幌市で大雪による被害発生
2010	大雪	札幌市で大雪による被害発生
2015	大雪	札幌市で大雪による被害発生
2020	大雪	札幌市で大雪による被害発生



新聞記事

北海道の災害年表

「第3次地震被害想定」による震度予測図(月寒断層)

非常持出袋イラスト



札幌市の雪対策
(北海道雪たんけん館)

砂箱写真

雪害写真(提供:福島県)
(H30.1.11)

地震災害写真
(H30 札幌市清田区)

●本時の様子



[本時の板書]

札幌市は大雪になっても大丈夫?

札幌市
除排雪計画
10cm以上
除雪機・土砂・雪かき機

地域
パトロール 除雪機情報

首都圏大雪
360人けが
10時間立ち往生
大きい災害

自分たちができる備えをしておくことが大切!

5倍

雪(5時) 1789人
冬(5時) 8234人

大雪で車 家出ない 転子

わたしたちは何を準備しておくか?

ラジオ カロ 食物 水 手拭き
防寒 手袋 ぐん 寝袋 10分
5枚